

No	交付対象事業の名称	事業の概要 (目的・効果)	事業 始期	事業 終期	総事業費 (円)	交付対象経費 (実績) (円)	事業 進捗	成果目標	実績・効果検証
1	地域児童育成事業	新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、町公共施設で放課後児童クラブを運営することとなり、非常用通報装置を設置する。	R2.7.10	R3.3.31	421,190	421,190	完了	公共施設の児童クラブに非常用通報装置を整備。	非常時の緊急連絡が可能となり、感染拡大した場合の対応の強化が図られた。
2	子育て世帯臨時特別給付金	新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、経済的負担の影響を大きく受ける子育て世帯を支援する。	R2.4.23	R3.3.31	42,728,460	42,728,460	完了	子育て世帯の生活支援を図る。	給付金(児童一人あたり1万円) 児童数 3,087名 金額 30,870,000円
3	ひとり親家庭等生活支援臨時給付金	新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、経済的負担の影響を大きく受けるひとり親家庭を支援する。	R2.4.23	R2.12.31	3,363,353	3,363,353	完了	低所得の子育て世帯(ひとり親)の生活支援を図る。	給付金(児童一人あたり2万円) 児童数 167名 金額 3,340,000円
4	ひとり親家庭応援事業	新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、経済的負担の影響を大きく受けるひとり親家庭を支援するため、県・市町村共同でお米券を送付する。	R2.5.14	R2.9.30	1,165,568	216,568	完了	低所得の子育て世帯(ひとり親)の生活支援を図る。	おこめギフト券1組(20枚入) 9,600円分 対象者数(保護者)112名
5	保育所等運営事業	手作りマスクを募集し、就学前の子どもに町保有分とあわせて、布製マスクを配布する。	R2.4.8	R3.3.31	566,075	566,075	完了	布製手作りマスクを募集し、町が保有するマスクとあわせて就学前の子どもに配布する。	マスク謝礼 200円/枚 389枚 77,800円 マスク購入 1,800枚 455,400円 町内保育施設及未就園児で配布を希望する者に全て配布した。
6									
7	小学校管理事業	新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、家庭での学習のためのプリント分(小学校分印刷製本に係る経費)を負担する。	R2.4.1	R2.8.31	965,600	965,600	完了	小学生用家庭学習プリントの配布。	家庭での学習のためのプリント配布により学習機会の確保につながった。
8	小学校管理事業	オンライン・遠隔教育のための教材等整備により新たな時代に相応しい教育を実現する。	R2.5.1	R3.3.31	18,221,922	18,221,922	完了	オンライン・遠隔教育のための教材等整備。	オンライン・遠隔教育のための教材等整備によりGIGAスクール構想の実現と学習機会の確保につながった。
9	小学校教育振興事業	新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、小学校の臨時休校期間中、就学援助認定児童に対し弁当の配食を委託する。	R2.4.10	R2.5.31	555,360	555,360	完了	就学援助認定児童に対する弁当の配食。	小学校の臨時休校期間中、就学援助認定児童に対し弁当の配食をすることで生活困窮者支援につながった。
10	中学校管理事業	新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、家庭での学習のためのプリント分(中学校分印刷製本に係る経費)を負担する。	R2.4.1	R2.8.31	268,000	268,000	完了	中学生用家庭学習プリントの配布。	家庭での学習のためのプリント配布により学習機会の確保につながった。
11	中学校管理事業	オンライン・遠隔教育のための教材等整備により新たな時代に相応しい教育を実現する。	R2.5.1	R3.3.31	5,634,628	5,634,628	完了	オンライン・遠隔教育のための教材等整備。	オンライン・遠隔教育のための教材等整備によりGIGAスクール構想の実現と学習機会の確保につながった。
12	中学校管理事業	新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、中学校の臨時休校期間中、就学援助認定児童に対し弁当の配食を委託する。	R2.4.10	R2.5.31	352,560	352,560	完了	就学援助認定生徒に対する弁当の配食。	中学校の臨時休校期間中、就学援助認定児童に対し弁当の配食をすることで生活困窮者支援につながった。
13	教育センター運営事業	新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、学校で教育相談が受けられない児童生徒に対しSNSを利用する。	R2.7.1	R3.3.31	78,181	78,181	完了	SNSを利用した教育相談の実施。	SNSを利用した教育相談の実施により、児童生徒の心のケアにつながった。
14	教育センター運営事業	学校臨時休業からの段階的な再開に伴い、学校における児童生徒の密集回避措置対策における教員不足への対応をおこなう。	R2.6.1	R2.7.22	726,736	726,736	完了	教員不足へ対応するため講師を配置。	教員経験者等、教員免許を保持する者を配置することで、学校における児童生徒の密集回避措置対策による教員不足が解消し、感染症拡大防止につながった。
15	講師配置事業	学校臨時休業からの段階的な再開に伴い、児童・生徒の学習指導に係る講師を配置を増員する。	R2.7.1	R3.3.31	2,826,883	2,826,883	完了	児童・生徒の学習指導に係る講師の配置増。	教員経験者等、教員免許を保持する者を配置することで、学校における児童生徒の密集回避措置対策による教員不足が解消し、感染症拡大防止につながった。
16	ウイルス感染症対策スクールバス運行事業	6月1日からの学校再開前の分散登校、及び6月1日からの学校再開後のスクールバス利用にあたり、車内での感染対策としてバスを増便し、密集を回避する。	R2.6.12	R2.7.22	2,800,600	2,800,600	完了	車内での感染対策としてスクールバスを増便。	スクールバスを増便することで三密を回避することができ、感染症拡大防止につながった。
17									
18	学校ICT推進事業	オンライン・遠隔教育のための教材等整備により新たな時代に相応しい教育を実現する。	R2.4.28	R2.4.30	33,539,550	33,539,550	完了	オンライン・遠隔教育のための教材等整備。	オンライン・遠隔教育のための教材等整備によりGIGAスクール構想の実現と学習機会の確保につながった。
19	学校ICT推進事業	オンライン・遠隔教育のための教材等整備により新たな時代に相応しい教育を実現する。	R2.4.24	R2.4.30	1,460,536	1,460,536	完了	オンライン・遠隔教育のための教材等整備。	オンライン・遠隔教育のための教材等整備によりGIGAスクール構想の実現と学習機会の確保につながった。
20	奨学金給付事業	新型コロナウイルス感染症拡大により、就学の継続が危ぶまれる高校生の奨学金給付対象者を拡大する。	R2.4.1	R3.3.31	1,344,000	1,344,000	完了	オンライン・遠隔教育のための教材等整備。	オンライン・遠隔教育のための教材等整備によりGIGAスクール構想の実現と学習機会の確保につながった。

No	交付対象事業の名称	事業の概要 (目的・効果)	事業 始期	事業 終期	総事業費 (円)	交付対象経費 (実績) (円)	事業 進捗	成果目標	実績・効果検証
21	奨学金給付事業	新型コロナウイルス感染症拡大防止に伴い、家計急変家庭の学生等の就学を支援する。	R2. 4. 1	R3. 3. 31	7, 676, 436	7, 676, 436	完了	家計急変家庭の学生等の就学を支援。	家計急変世帯、低所得世帯の学びを支えるための就学支援につながった。
22	奨学金給付事業	学生等の保護者への助成金給付に伴う会計年度任用職員を配置する。	R2. 6. 1	R2. 7. 31	118, 422	118, 422	完了	家計急変家庭の学生等の就学支援を円滑に実施。	家計急変世帯、低所得世帯の学びを支える就学支援の円滑な実施につながった。
23	高齢者等外出支援対策事業	手作りマスクを募集し、マスクを必要とする70歳以上の高齢者に、町保有分とあわせて布製マスクを配布(郵送)する。	R2. 9. 16	R3. 3. 30	1, 208, 622	1, 208, 622	完了	町内在住で申込日において70歳以上の高齢者のうち、配布を希望する方を対象にマスクを配布。3密を避けるため、手渡しではなく自宅へ郵送。	郵送したマスク 698枚 (住民から提供696枚、町保有分2枚) 配布した人数 698人/4, 633人 (配布率 15.1%)
24	商工振興対策事業	新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、町内飲食店のテイクアウト等を促進するため、テイクアウトチラシを作成する商工会へ補助する。	R2. 5. 1	R3. 3. 23	300, 000	300, 000	完了	新型コロナウイルス感染症の影響を受けている町内飲食店の支援として、テイクアウトのチラシを作成費用を補助し、事業者の経済的負担の軽減とコロナ禍に対応しながら地域活性化を図る。	町内飲食店46店舗のテイクアウト情報を掲載したチラシを町内全域に配布することで、事業者の経済的負担の軽減とコロナ禍に対応しつつ地域の活気を取り戻すための一助となった。
25	ウイルス感染症拡大防止協力金	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、町の休業要請等に応じて、要請期間中、全面的に協力いただけるとする中小企業・個人事業主に対し、協力金を支給する。	R2. 4. 23	R3. 3. 31	10, 948, 333	10, 948, 333	完了	新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため休業や時短営業等の要請に応じた事業者に対して、相応分の経費を補助し、事業者の経済的負担の軽減を図る。	要請を受け、休業や時短営業を実施した57事業者に協力金を補助することで、感染防止対策及び事業者の経済的負担の軽減を図った。
26	事業者融資に係る保証料支援事業	新型コロナウイルス感染症対応資金の融資を受け、富山県信用保証協会に保証料を支払った中小企業に保証料を支給する。	R2. 6. 16	R3. 3. 31	400, 000	400, 000	完了	新型コロナウイルス感染症の影響を受けている事業者への支援として、金融機関からの融資にかかる利子の一部を補てんすることで債務者の負担を軽減する。	実施期間中、4事業者が当該補助制度を活用して経済的還元を受け、事業の安定化を図った。
27	空気清浄機等設置支援事業	紫外線式空気清浄機の設置により、町内接客事業施設内の衛生環境の向上を図ることで、新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防止する。主に社会生活を維持する施設の事業者を対象として、紫外線式空気清浄機の設置の経費の一部を補助する。	R2. 5. 18		590, 000	590, 000	完了	新型コロナウイルス感染症の予防策として、町内で3密となり得る施設を営む接客事業者の衛生環境向上を図る。	実施期間中、3事業者が当該補助制度を活用して高性能な空気清浄機等を設置し、ハウスダストやアレルギー物質を排除するなどの感染リスクの軽減により、客や従業員が過ごしやすい環境を整備した。
28	商工振興対策事業	新型コロナウイルス感染症収束後の町商店街等の消費喚起対策として、町地域通貨振興加盟店協会加盟店で使用できるポイントに上乗せして付与する。	R2. 6. 17	R3. 3. 12	31, 344, 020	31, 344, 020	完了	新型コロナウイルス感染症の影響を受けている事業者への支援と地域内消費喚起のため、地域通貨の還元キャンペーンを実施し、地域内の活性化につなげる。	【キャンペーン第1・2弾】 OP期間：R2. 6. 17～R2. 9. 30 R2. 12. 1～R3. 3. 12 加盟店舗：25→52店舗 会員数：3, 110人→5, 515人 キャンペーン実施により、ポイント付与の機会や会員のメリットを増やすことで、一層の利用拡大を図り、地域内の消費喚起に貢献した。
29	公共施設等空気清浄機設置事業	町公共施設(小中学校、保育所、図書館等) 社会生活維持のために必要な施設について、紫外線式空気清浄機等を設置する。	R2. 6. 5	R2. 9. 7	3, 764, 200	3, 764, 200	完了	空気循環式紫外線清浄機を公共施設等に設置する。	空気清浄機用紫外線清浄機 16畳タイプ44台 新型コロナウイルス感染防止に繋がった。
30	庁舎管理事業	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、役場庁舎等の感染防止対策として、窓口業務等(各申請窓口、図書館等)の飛沫感染防止ボードや職員同士の仕切り等を購入する。	R2. 4. 22	R3. 3. 31	1, 949, 300	1, 949, 300	完了	役場庁舎窓口等に飛沫感染防止パーテーション等を整備し、感染拡大防止のための衛生環境を整備する。	パーテーション等の購入 仕切りの設置により、飛沫感染対策が強化され、新型コロナウイルス感染症拡大防止のための衛生環境を整備する。

No	交付対象事業の名称	事業の概要 (目的・効果)	事業 始期	事業 終期	総事業費 (円)	交付対象経費 (実績) (円)	事業 進捗	成果目標	実績・効果検証
31	地域防災対策事業	新型コロナウイルス感染症拡大により、避難所及び対策本部の感染防止や衛生環境等を保つための備蓄品を購入する。	R2. 7. 6	R3. 3. 31	16,616,030	16,616,030	完了	新型コロナウイルス感染症拡大により、避難所及び対策本部の感染防止や衛生環境等を保つための備蓄品を購入する。	給水タンク5基、自立式LED投光器、折り畳み式リアカー、外部給電気、備蓄用毛布等、その他備蓄品一式 避難所及び対策本部の衛生環境を保ち、公共空間での感染機会を削減するための備品整備に繋がった。
32	新型コロナウイルス感染症緊急対策事業	新型コロナウイルス感染症拡大防止対応職員の感染防止や衛生環境等を保つための費用を措置する。	R3. 2. 5	R3. 3. 31	1,723,480	1,723,480	完了	新型コロナウイルス感染症拡大防止対応職員の感染防止や衛生環境等を保つため、消毒液等を購入する。	消毒液180本、アクリルパーテーション80枚 新型コロナウイルス感染症拡大防止対応職員の感染防止や衛生環境等の保持に役立った。
33	新型コロナウイルス感染症関連対策事業	新型コロナウイルス感染症関連対策事業として、正職員が課税免除対応を担当するため、通常業務の一部を会計年度任用職員に担当させることで業務体制の確保を図る。	R2. 7. 1	R3. 3. 31	1,748,428	1,748,428	完了	新型コロナウイルス感染症に関連する課税免除業務のため、不足する人員配置を行う。	会計年度任用職員の給与負担 業務体制を確保できた。
34	感染症予防事業	新型コロナウイルス感染症予防対策のため、マスクや非接触型体温計等の感染予防対策のため消耗品を購入する。	R2. 5. 7	R3. 1. 22	5,813,126	5,813,126	完了	新型コロナウイルス感染症予防対策のため、マスクや非接触型体温計等の感染予防対策のため消耗品を購入。	マスク48,000枚、非接触型体温計50個、消毒剤等一式 新型コロナウイルス感染症の感染防止や衛生環境等の保持に役立った。
35	ウイルス感染症救急対策事業	ウイルス感染症救急対策事業として、消防本部の衛生環境等を保つための消耗品及び救急隊員の防護服等の消耗品を購入する。	R2. 7. 1	R2. 12. 1	1,199,983	1,199,983	完了	新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、増加する救急活動に対し、救急隊員の感染防止を最小限に抑えること。	増加する救急活動に対し、消耗品等を有効活用し救急隊員の感染を最小限に抑えることができた。
36	車両管理事業	新型コロナ感染予防のため、高齢者や子育て世帯向けの教室の開催が厳しい中、自宅訪問車両を購入し、個人の健康状態や養育状況を確認するため、自宅訪問を実施する。なお、購入車両はガソリンより環境にやさしい、燃費の良い電気自動車とする。また、災害時には非常用の電源としても活用する。 新型コロナ感染症の情報発信をしている広報誌等を配布するため、一度に大量搬送できる車両を購入する。また、災害等発生時に避難所等へ3密対策の物品（段ボールベッド等）を搬送する。	R2. 12. 2	R3. 3. 31	10,688,700	9,848,700	完了	自動車を整備し、訪問・搬送活動などの機動力を向上させる。	電気自動車 2台 小型貨物自動車 1台 訪問活動や物品搬送活動に利用し、3密回避や接触機会の低減を進めることができ、新型コロナウイルス感染症拡大防止の対策につながった。
37	地域防災対策事業	避難所の衛生環境を保ち、公共空間での感染機会を削減するため、テントを購入する。	R2. 11. 4	R3. 3. 25	4,133,800	4,133,800	完了	避難所の衛生環境を保ち、公共空間での感染機会を削減するため、テントを購入する。	テント600セット 避難所の衛生環境を保ち、公共空間での感染機会を削減するための備品整備に繋がった。
38	地域防災対策事業	避難所の衛生環境を保ち、公共空間での感染機会を削減するため、体育館等で床からのウイルス感染予防に使用する段ボールベッドを購入する。	R2. 9. 9	R2. 11. 9	2,926,000	2,926,000	完了	避難所の衛生環境を保ち、公共空間での感染機会を削減するため、体育館等で床からのウイルス感染予防に使用する段ボールベッドを購入する。	段ボールベッド700台 避難所の衛生環境を保ち、公共空間での感染機会を削減するための備品整備に繋がった。
39	地域防災対策事業	避難所の衛生環境を保つための食料品を備蓄する。	R2. 9. 25	R2. 12. 25	2,890,252	2,890,252	完了	避難所の衛生環境を保つための食料品を備蓄する。	アルファ米4000食 保存パン2,160食 避難所の衛生環境を保つための備品整備に繋がった。

No	交付対象事業の名称	事業の概要 (目的・効果)	事業 始期	事業 終期	総事業費 (円)	交付対象経費 (実績) (円)	事業 進捗	成果目標	実績・効果検証
40	地域防災対策事業	避難所の衛生環境を保つための資材(備蓄品)を空きスペースに搬入するため、高所作業車の整備をする。	R2. 11. 5	R2. 12. 21	1, 529, 000	1, 529, 000	完了	避難所の衛生環境を保つための資材(備蓄品)を空きスペースに搬入するための高所作業車の整備を行う。	高所作業車1台 避難所の衛生環境を保つための資材(備蓄品)の搬入時に活用。
41									
42									
43									
44	鉄道等維持活性化事業	新型コロナウイルス感染症の拡大により観光客が減少した富山地方鉄道、立山黒部アルペンルートを支援するため、「立山町民限定 立山の魅力再発見キャンペーン」と銘打ち、町民を対象に交通運賃を助成する。	R2. 6. 22	R3. 1. 15	1, 300, 500	1, 300, 500	完了	新型コロナウイルス感染症拡大により、県外への外出自粛が要請されるなど行動が制限される中、町民が町内の魅力を改めて発見するとともに、影響を受けている観光事業者、運輸事業者及び宿泊事業者を支援すること。	実施期間中、742人がキャンペーンを利用し、町民が町内の魅力を再発見するきっかけを伴うと同時に、観光事業者、運輸事業者及び宿泊事業者を支援した。
45	鉄道等維持活性化事業	新型コロナウイルス感染症の拡大により観光客が減少した富山地方鉄道、立山黒部アルペンルートを支援するため、「立山町民限定 立山の魅力再発見キャンペーン」と銘打ち、町民を対象に交通運賃を助成する。	R3. 3. 1	R3. 3. 31	7, 059, 000	7, 059, 000	完了	新型コロナウイルス感染症の拡大により、経営に大きな影響が生じている公共交通事業者が実施する公共交通を安全・安心に利用するための対策及び公共交通の日常生活利用を回復させるための取組を支援すること。	つり革等の抗菌化や換気対策及び社内の密度を上げないよう配慮した実証運行を実施し、乗客が安心して公共交通を利用できる環境づくりに寄与した。
46	観光対策事業	新型コロナウイルス感染症の拡大により大きな被害を受けている町内宿泊事業者を支援するため、町民限定で宿泊料金の半額を地域通貨「たてぽ」で付与するもの。利用する町民には、改めて町の魅力を再発見していただくとともに、SNSによる発信に協力していただくことで、収束後の観光需要喚起につなげる。	R2. 7. 1	R3. 1. 31	1, 099, 936	1, 099, 936	完了	新型コロナウイルス感染症の拡大により、観光客が減少した町内宿泊事業者を支援するとともに、コロナ禍前の活気を取り戻すこと。	実施期間中、96人がキャンペーンを利用し、町内宿泊事業者を支援するとともに、コロナ禍前の活気を取り戻すための一助となった。
47	観光対策事業	新型コロナウイルス感染症の拡大により大きな被害を受けている立山黒部アルペンルート関連観光事業者を支援するため、町民(大人)を対象に立山駅から室堂間の交通費の半額を地域通貨「たてぽ」で付与する。小学生は全額を補助する。	R2. 7. 1	R3. 1. 31	768, 080	768, 080	完了	新型コロナウイルス感染症の拡大により、観光客が減少した立山黒部アルペンルートを支援するとともに、コロナ禍前の活気を取り戻すこと。	実施期間中、217人がキャンペーンを利用し、立山黒部アルペンルートを支援するとともに、コロナ禍前の活気を取り戻すための一助となった。
48	公園施設整備事業	外出自粛やテレワーク等による運動不足やストレスを解消するため、またランニング利用者のソーシャルディスタンスの確保を図るため、立山町総合公園のランニングコースの路面に注意喚起の標示や看板を設置する。	R2. 9. 16	R2. 12. 11	3, 903, 900	3, 903, 900	完了	立山町総合公園の園路にランニング・ウォーキング利用者向けの路面標示や看板を設置する。	新型コロナウイルス感染症により外出自粛やテレワーク等による運動不足を解消するため、立山町総合公園の園路にランニング・ウォーキング利用者への路面標示や看板を設置した。
49	環境センター運営事業	住民生活の安定確保に不可欠な廃棄物処理業務が、円滑に継続されるよう、感染防止のための消毒用備品(煙霧機)を整備する。	R2. 9. 2	R2. 9. 30	642, 719	642, 719	完了	低所得の子育て世帯(ひとり親)の生活支援を図る。	給付金(児童一人あたり2万円) 児童数 167名 金額 3, 340, 000円
50	新型コロナウイルス感染症子育て世帯緊急支援事業	臨時休校や登園自粛等により、新型コロナウイルス感染症の影響を受けている子育て世帯の支援として、1人あたり2万円を支給する。	R2. 7. 23	R3. 2. 28	73, 058, 830	73, 058, 830	完了	低所得の子育て世帯(ひとり親)の生活支援を図る。	おこめギフト券1組(20枚入) 9, 600円分 対象者数(保護者)112名
51	子どもインフルエンザ予防接種費用助成事業	コロナウイルスの第2波、第3波とインフルエンザウイルスの同時期の流行が危惧される中、重症化及びまん延の防止及び臨時休校や登園自粛等により、コロナウイルス感染症の影響を受けている子育て世帯の負担軽減を目的として、インフルエンザ予防接種期間を前倒しし接種費用を補助する。	R2. 7. 23	R3. 2. 28	3, 086, 580	3, 086, 580	完了	子育て世帯の負担軽減やインフルエンザの蔓延防止を図る。	インフルエンザワクチン接種(助成)状況 小学生 県による助成 中学生 416件 高校生 351件 ※中学生・高校生は、1回接種。

No	交付対象事業の名称	事業の概要 (目的・効果)	事業 始期	事業 終期	総事業費 (円)	交付対象経費 (実績) (円)	事業 進捗	成果目標	実績・効果検証
52	給与費（会計年度任用職員）	新型コロナウイルスの第2波、第3波とインフルエンザウイルスの同時期の流行が危惧される中、正職員が予防接種案内等を担当するため、通常業務の一部を会計年度任用職員に担当させることで業務体制の確保を図る。	R2. 9. 1	R3. 3. 31	1,394,535	1,394,535	完了	正職員が予防接種案内等を担当するため、通常業務の一部を会計年度任用職員に担当させることで業務体制の確保を図る。	会計年度任用職員の任用業務体制を確保できた。
53	給水活動支援事業	新型コロナウイルス感染症拡大の観点から分散避難も推奨されていることから、給水車による避難所以外の場所での水の供給体制を整備するため、給水車（2千リットルタンク）1台を購入する。	R2. 12. 21	R4. 3. 31	13,695,000	13,695,000	完了	コロナ渦での分散避難における給水対応のため、給水車による避難所以外の場所での水の供給体制を整備する。	給水車（2000Lタンク）1台購入。 分散避難先の避難所等において、手洗い・うがい等の基本的な感染予防を行うために必要な水の給水体制を整備することができた。
54	元気交流ステーション施設整備事業	公共施設である元気交流ステーションの3密（密閉）対策（施設の衛生面に配慮した適切な換気）を図るため、防鳥ネットの設置や花壇の埋立てを行う。	R2. 9. 25	R2. 11. 24	2,970,000	2,970,000	完了	公共施設である元気交流ステーションの3密（密閉）対策として防鳥ネットの設置や花壇の埋立てを行うことで、コロナ禍においての施設の衛生環境を確保し施設の衛生面に配慮した適切な環境整備を図るため。	公共施設である元気交流ステーションの3密（密閉）対策として防鳥ネットの設置や花壇の埋立てを行うことで、安心・安全面に配慮しながら十分な換気が可能となり、コロナ禍に対応した環境整備を図った。
55	元気交流ステーション施設整備事業	衛生面と安全に配慮した適切な衛生施設とするため、災害時の福祉避難所に指定されている元気交流ステーション保健センターエリア内に、子ども用トイレを新設する。	R2. 10. 28	R3. 3. 3	4,290,000	4,290,000	完了	新型コロナウイルス感染症が拡大している中で、災害時の福祉避難所に指定されている元気交流ステーション保健センターエリア内に子ども用トイレを新設することで、衛生面と安全に配慮した適切な衛生施設を整備する。	災害時の福祉避難所に指定されている元気交流ステーション保健センターエリア内に子ども用トイレを新設することで、コロナ禍にも対応した衛生面と安全に配慮した適切な衛生施設の整備が図られた。
56	母子健康事業	保護者の子育て相談を図るため、保健センターにパソコンを配置することで、保護者への動画（ZOOM）による母子保健支援が可能となる。	R2. 12. 16	R2. 12. 16	92,400	92,400	完了	パソコンを使用したオンライン相談の体制を整備することにより、感染状況に関わらず、子育て相談ができ、保護者支援が行える。	保健センター内にパソコン（1台）を配置し、定期的なオンラインの期日の設定に加え、それ以外の相談日でも対応を調整した。
57	民間社会福祉施設設備事業	民間施設の3密（密閉）対策、感染症対策を図るため、網戸の設置及び自動水栓化工事に対する補助事業を実施する。	R2. 11. 7	R3. 3. 31	4,209,000	4,209,000	完了	網戸設置及び手洗いの自動水栓化を行う施設へ補助し感染対策を図る。	町内2つの民間施設で補助を活用し、網戸設置及び自動水栓化を実施。感染拡大防止につながった。
58	保育所施設等整備事業	保育所の3密（密閉）対策、感染症対策を図るため、手洗いの自動水栓化工事を実施する。	R2. 10. 1	R3. 3. 31	11,638,000	11,638,000	完了	保育施設の網戸設置及び手洗いの自動水栓化により感染対策を図る。	町内5つの公立施設で補助を活用し、網戸設置及び自動水栓化を実施。感染拡大防止につながった。
59	給食センター運営事業	臨時休業により、影響を受けている牛乳納入業者へ支援を行う。	R2. 5. 22	R2. 5. 29	316,985	316,985	完了	臨時休業により、影響を受けている牛乳納入業者への支援。	給食関連事業者に対する経営支援につながった。
60	ウイルス感染症対策スクールバス運行事業	スクールバス車内における感染症対策として、密閉空間を避けるため、換気機能を高めるための天井換気扇や強制排気装置を設置した仕様のバスを増車する。	R2. 9. 16	R3. 3. 30	19,787,420	19,787,420	完了	車内での感染対策としてスクールバス1台購入。	スクールバスを購入し、換気機能を高めるための天井換気扇や強制排気装置を設置することで三密を回避することができ、感染拡大防止につながった。
61									
62	学校保健管理事業	感染症予防のための公立学校の衛生環境の改善（町立立山小学校トイレの洋式化）を図る。	R2. 10. 5	R2. 10. 27	726,000	726,000	完了	職員用トイレの洋式化。	職員及び施設利用者が安心安全に利用できるよう、衛生環境の改善と感染拡大防止につながった。
63	学校保健特別対策事業費補助金	感染症予防のための公立学校の衛生環境の改善（町立小中学校への網戸設置）を図る。	R2. 10. 12	R3. 3. 1	9,000,000	4,500,000	完了	教室等の窓に網戸設置。	児童、生徒及び職員が安心安全に利用できるよう、衛生環境の改善と感染拡大防止につながった。
64	学校保健管理事業	感染症予防のための公立学校の衛生環境の改善（町立小中学校への網戸設置）を図る。（地方単独分）	R2. 10. 12	R3. 3. 1	10,976,000	10,976,000	完了	教室等の窓に網戸設置。	児童、生徒及び職員が安心安全に利用できるよう、衛生環境の改善と感染拡大防止につながった。

No	交付対象事業の名称	事業の概要 (目的・効果)	事業 始期	事業 終期	総事業費 (円)	交付対象経費 (実績) (円)	事業 進捗	成果目標	実績・効果検証
65	中学校施設メンテナンス事業	感染症予防のための公立学校の衛生環境の改善（雄山中学校調理実習室換気扇の交換）を図る。	R2. 8. 12	R2. 10. 1	341, 000	341, 000	完了	特別教室の換気扇交換。	生徒及び職員が安心安全に利用できるよう、衛生環境の改善と感染症拡大防止につながった。
66	学校保健管理事業	感染症予防のための公立学校の衛生環境の改善（町立小学校全ての水回り自動水栓化）を図る。	R2. 10. 23	R3. 3. 30	28, 325, 000	28, 325, 000	完了	トイレ等の手洗いの自動水栓化。	生徒及び職員が安心安全に利用できるよう、衛生環境の改善と感染症拡大防止につながった。
67	学校ICT推進事業	オンライン・遠隔教育のための教材等整備により新たな時代に相応しい教育を実現するため、また、再度の臨時休業に備え、小中学校（7校）に教師用のヘッドセットを購入し、オンライン授業の模擬授業を実施する。さらに、ビデオカメラで撮影したHDMI映像を動画教材として活用するため、キャプチャーデバイスを購入する。	R2. 7. 22	R2. 8. 28	171, 881	171, 881	完了	オンライン・遠隔教育のための教材等整備。	オンライン・遠隔教育のための教材等整備によりGIGAスクール構想の実現と学習機会の確保につながった。
68	学校ICT推進事業	オンライン・遠隔教育のための教材等整備により新たな時代に相応しい教育を実現するため、また再度の臨時休業に備え、WEBカメラを購入し、オンライン授業の模擬授業を実施する。	R2. 8. 20	R2. 8. 28	326, 700	263, 700	完了	オンライン・遠隔教育のための教材等整備。	オンライン・遠隔教育のための教材等整備によりGIGAスクール構想の実現と学習機会の確保につながった。
69									
70									
71	学校ICT推進事業	オンライン・遠隔教育のための教材等整備により新たな時代に相応しい教育を実現するため、町内小中学校7校にタブレット端末を購入する。（令和2年度国補正タブレット端末機購入経費単独費）	R2. 12. 7	R3. 3. 26	10, 961, 427	10, 961, 427	完了	オンライン・遠隔教育のための教材等整備。	オンライン・遠隔教育のための教材等整備によりGIGAスクール構想の実現と学習機会の確保につながった。
72	学校ICT推進事業	オンライン・遠隔教育のための教材等整備により新たな時代に相応しい教育を実現し、タブレット端末機の学習効果向上を図るため、小中学校（7校）に電子黒板及び電子黒板連携ソフトウェアを整備する。	R2. 12. 21	R3. 3. 26	29, 117, 000	29, 117, 000	完了	オンライン・遠隔教育のための教材等整備。	オンライン・遠隔教育のための教材等整備によりGIGAスクール構想の実現と学習機会の確保につながった。
73	学校ICT推進事業	オンライン・遠隔教育のための教材等整備により新たな時代に相応しい教育を実現するため、ICT教育サポーターを立山町立雄山中学校に配置し、タブレットを活用した授業改善やデジタル教材の作成支援によりICT教育の促進を図る。	R2. 8. 11	R3. 3. 31	4, 840, 000	4, 840, 000	完了	オンライン・遠隔教育のための教材等整備。	オンライン・遠隔教育のための教材等整備によりGIGAスクール構想の実現と学習機会の確保につながった。
74									
75	学校ICT推進事業	オンライン・遠隔教育のための教材等整備により新たな時代に相応しい教育を実現するため、Wi-Fi環境が整っていない家庭に対し、USBドングルを貸与し、通信費についても町が負担する。	R2. 11. 5	R3. 3. 31	660, 968	290, 968	完了	オンライン・遠隔教育のための教材等整備。	オンライン・遠隔教育のための教材等整備によりGIGAスクール構想の実現と学習機会の確保につながった。
76	学校ICT推進事業	新たな時代に相応しい教育の実現のため、教員等を追加配置することに伴い、教員等が使用する校務用パソコンを購入する。	R2. 8. 21	R2. 8. 31	558, 855	558, 855	完了	追加配置した教員等が使用する校務用パソコンを購入。	追加配置した教員等のパソコンを設置することで、学校における児童生徒の密集回避措置対策による教員不足が解消し、感染症拡大防止につながった。
77	中学校教育振興事業	雄山中学校3年生の修学旅行の中止に伴い、保護者が負担するキャンセル料を町が支援する。	R2. 8. 7	R2. 9. 17	1, 638, 784	1, 638, 784	完了	修学旅行の中止に伴う保護者負担軽減。	修学旅行の中止に伴い、保護者が負担するキャンセル料を町が支援することで保護者負担軽減につながった。
78	教育センター運営事業	学校臨時休業からの段階的な再開に伴い、学校における児童生徒の密集回避措置対策による教員不足への対応するため、教員経験者等、教員免許を保持する者を配置する。	R2. 7. 27	R3. 3. 31	3, 090, 256	3, 090, 256	完了	教員経験者等、教員免許を保持する者を配置。	教員経験者等、教員免許を保持する者を配置することで、学校における児童生徒の密集回避措置対策による教員不足が解消し、感染症拡大防止につながった。
79	ウイルス感染症対策スクールバス運行事業	夏季休業期間短縮に伴うスクールバスの運行日数増加に対する経費を負担する。	R2. 7. 27	R2. 8. 26	1, 604, 482	1, 604, 482	完了	夏季休業期間短縮に伴うスクールバスの運行。	夏季休業期間短縮機関にスクールバスを運行することで児童生徒の学びの保証につながった。
80	ウイルス感染症対策スクールバス運行事業	スクールバス車内における感染症対策として、密閉空間を避けるためのバスの増便分に対する経費を負担する。	R2. 7. 1	R3. 3. 24	10, 122, 200	10, 122, 200	完了	車内での感染対策としてスクールバスを増便。	スクールバスを増便することで三密を回避することができ、感染症拡大防止につながった。

No	交付対象事業の名称	事業の概要 (目的・効果)	事業 始期	事業 終期	総事業費 (円)	交付対象経費 (実績) (円)	事業 進捗	成果目標	実績・効果検証
81	小学校管理事業	小学校における感染対策の実施に伴う授業等を支援するため、授業用拡声器(ワイヤレスマイクヘッドセット・ワイヤレスアンブー式)を購入する。	R3. 3. 19	R3. 3. 29	854, 000	854, 000	完了	感染症対策のための物品等購入。	感染症対策のための物品購入により感染症拡大防止につながった。
82	中学校管理事業	中学校における感染対策の実施に伴う授業等を支援するため、授業用拡声器(ヘッドホンセット、送信機、受信機スピーカー)を購入する。	R3. 3. 19	R3. 3. 29	243, 800	243, 800	完了	感染症対策のための物品等購入。	感染症対策のための物品購入により感染症拡大防止につながった。
83	図書館管理運営事業	不特定多数の方が利用する図書を消毒(本の消毒)するため、立山図書館に図書館消毒機(1台)を購入する。	R2. 8. 14	R2. 11. 5	847, 000	847, 000	完了	感染症対策のための物品等購入。	感染症対策のための物品購入により感染症拡大防止につながった。
84	学校保健特別対策事業費補助金	感染症対策のための衛生物品等(消毒液他消耗品)を購入する。	R2. 5. 1	R2. 11. 30	640, 779	321, 779	完了	感染症対策のための衛生物品等購入。	感染症対策のための衛生物品等購入により感染症拡大防止につながった。
85									
86	運営管理事業	感染症対策等の情報を迅速に町民へ広めるため、LINE等を活用する。	R2. 8. 5	R3. 3. 31	4, 752, 000	4, 752, 000	完了	次々に発出される新型コロナウイルス感染症関連情報を迅速に町民へお知らせし、自主警戒を図るもの。	新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、ワクチン接種や感染者確認情報をお知らせし、自主的な行動制限等、感染の拡大防止に寄与した。また、国や町の各種支援策等も迅速に広報した。
87	課税徴収事務事業	毎年2月3月に行われる確定申告時に、e-tax用パソコンを増台し、処理件数を増やすことで相談会場の3密を避け人を分散させる。	R3. 1. 15	R3. 3. 15	328, 350	328, 350	完了	相談者が自ら入力して電子申告できるパソコン3台とプリンター1台を設置し、来場者の分散と回転率向上を図る。	17件の利用があり、来場者の分散、待ち時間の軽減等により3密回避につながった。また町職員対応相談者の中から来年は自宅パソコンで申告してみとの声も聞かれ、電子申告の周知促進効果もあった。
88	消防署等管理運営事業	新型コロナウイルス感染症対策としての救急隊員の消防活動備品や救助用に必要の資材を整備する。	R2. 10. 1	R3. 3. 26	4, 972, 440	4, 972, 440	完了	新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、増加する救急隊員の救急及び消防救助活動における感染対策を実施すること。	増加する救急消防及び救助活動に対し、資機材を有効活用し傷病者の症状増悪を抑えたと共に、隊員の感染防止に繋がった。
89	学校保健管理事業	町内小中学校内の消毒清掃作業を実施する。	R2. 11. 9	R3. 3. 31	4, 099, 700	4, 099, 700	完了	町内小中学校内の消毒清掃作業実施。	消毒清掃作業により感染症拡大防止につながった。
90	給与費(会計年度任用職員)	夏季休業期間短縮に伴い、会計年度任用職員の配置を増員する。	R2. 7. 27	R2. 8. 26	130, 899	130, 899	完了	夏季休業期間短縮に伴い会計年度任用職員の配置を増員を行う。	会計年度任用職員の任用業務体制を確保できた。
91	給与費(会計年度任用職員)	学校保護者への就学援助費の申請期間延長に伴い、配置時数の増額分を負担する。	R2. 8. 1	R2. 8. 31	110, 160	110, 160	完了	学校保護者への就学援助費の申請期間延長に伴い配置時数の増額分を負担する。	会計年度任用職員の給与負担業務体制を確保できた。
92	給与費(会計年度任用職員)	夏季休業期間短縮に伴い、会計年度任用職員の配置時数の増額分を負担する。	R2. 7. 27	R2. 8. 26	54, 492	54, 492	完了	夏季休業期間短縮に伴い会計年度任用職員の配置時数の増額分を負担する。	会計年度任用職員の給与負担業務体制を確保できた。
93	給与費(会計年度任用職員)	夏季休業期間短縮に伴い、会計年度任用職員の配置時数の増額分を負担する。	R2. 7. 27	R2. 8. 26	1, 706, 881	1, 706, 881	完了	夏季休業期間短縮に伴い会計年度任用職員の配置時数の増額分を負担する。	会計年度任用職員の給与負担業務体制を確保できた。
94	特別支援教育推進事業	夏季休業期間短縮に伴い、スタディメイト配置時数の増額分を負担する。	R2. 7. 27	R2. 8. 26	264, 226	264, 226	完了	夏季休業期間短縮に伴いスタディメイト配置時数の増額分を負担する。	会計年度任用職員の給与負担業務体制を確保できた。

No	交付対象事業の名称	事業の概要 (目的・効果)	事業 始期	事業 終期	総事業費 (円)	交付対象経費 (実績) (円)	事業 進捗	成果目標	実績・効果検証
95	CATV事業	難視聴対策等のため行政が主体となり平成14年度にケーブルテレビを整備したが、新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、テレビ放送やデータ放送による迅速かつ正確な情報伝達へのニーズが高まっていることから、(国の高度無線環境整備推進事業を活用した通信用光ファイバ網整備にあわせて、) 放送用光ファイバ網等を整備し、新しい生活様式に対応した地域放送網を各家庭へ提供する。	R3. 1. 18	R4. 3. 31	127, 708, 000	127, 708, 000	完了	光ファイバ網の整備により、地域全体に高速通信可能な、新しい生活様式に対応した地域放送網を構築する。	R4年度末時点加入率：61.7% CATVからFTTHへの移行：22.4% 上記のほか、各家庭へのFTTHへの切り替えを順次行っており、高速通信環境、新しい生活様式に対応した地域放送網の拡大に繋がった。
96	ウイルス感染症対策スクールバス運行事業	町が通学費補助を行う路線バス車内における感染症対策として、密閉空間を避けるためのバスの増便分を負担する。	R2. 6. 1	R3. 3. 24	8, 454, 600	8, 454, 600	完了	車内での感染対策としてスクールバスを増便。	スクールバスを増便することで三密を回避することができ、感染症拡大防止につながった。
97	グリーンパーク吉峰施設(ゆーランド等)改修事業	グリーンパーク吉峰の休業期間中に新型コロナウイルス感染症対策や老朽化対策の為、施設改修等の環境整備を行うことで再開後の円滑な管理を図る。	R3. 1. 22	R3. 3. 10	24, 436, 500	24, 436, 500	完了	新型コロナウイルス感染症が拡大している中で、グリーンパーク吉峰の休業期間中に新型コロナウイルス感染症対策や老朽化対策の為、施設改修等の環境整備を行うことで再開後の円滑な管理を図る。	新型コロナウイルス感染症が拡大している中で、グリーンパーク吉峰の休業期間中に新型コロナウイルス感染症対策や老朽化対策の為、施設改修等の環境整備を行うことで再開後の円滑な管理を図られた。
98	ひとり親家庭等生活支援臨時給付金	新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、経済的負担の影響を大きく受けるひとり親家庭を支援するため、一人あたり2万円を支給する。	R2. 12. 21	R3. 3. 31	4, 226, 520	4, 226, 520	完了	低所得の子育て世帯(ひとり親)の生活支援を図る。	給付金(児童一人あたり2万円) 児童数 210名 金額 4, 200, 000円
99	鉄道等維持活性化事業	公共交通事業者がコロナ禍の中で実施している通常運行に対して支援する。	R3. 3. 12	R3. 3. 31	38, 331, 000	38, 331, 000	完了	新型コロナウイルス感染症の影響を受け、利用者が大幅に減少している公共交通事業者が、コロナ禍でも減便せず実施する通常運行に対して支援すること。	公共交通の通常運行維持に寄与することで、利用者の利便性を維持した。
合 計					708, 522, 119	701, 481, 119			

※「No.」欄の番号は、内閣府へ提出した本交付金の実施計画の番号です。

※番号のみ記載されている行は、事業の中止又は変更等により、本交付金を活用していないため、その他の欄は空白としております。